



川崎市における複合的な困難を抱える女性の支援ニーズ把握と居場所づくり・相談事業の効果についての調査報告会

川崎市では、令和 4(2022) 年度から、川崎市男女共同参画センター（すくらむ 21）で、拠点施設でシングル女性のための居場所事業を開催してきたところです。この度、困難な問題を抱える女性の実情を改めて把握・整理して実施事業の効果を検証し、今後の事業を検討する上での基礎資料とすることを目的として複合的な困難を抱える女性の支援ニーズ把握と居場所づくり・相談事業の効果についての調査を行い、その結果をまとめましたので、報告会を開催します。

報告会では、調査を通じて明らかになったことについて各研究者からの報告や居場所事業の紹介、現在、取り組んでいる民間団体からの事例紹介を行い、今後の支援の方向性について検討していく機会とします。

内容（予定）

- 事例紹介「川崎市男女共同参画センターにおける 4 年間の居場所事業について」（センター職員）
- 調査報告①「個別インタビューにみる川崎市におけるシングル女性の就労・生活の現状と課題」
発表者：寺村絵里子さん（中京大学 経営学部 経営学科 教授）
- 調査報告②市内の団体・機関・関連部署へのヒアリング調査の結果から見てきたこと
発表者：高橋麻美さん（国立社会保障・人口問題研究所 研究員）
- 事例紹介「15～29 歳の若年者が今、求めている支援とは」（公益社団法人アマヤドリ）
- これから求められるアプローチについて（発表者間でのディスカッション）・質疑応答

(1) 日 時：	2026 年 6 月 11 日（木）14:15～16:00（105 分）
(2) 方 式：	会場参加 or オンライン（ハイブリッド形式）※後日の録画配信はありません。
(3) 場 所：	すくらむ 21 4 階・イベントルーム／オンライン会議システム ZOOM
(4) 対象者：	居場所事業や相談支援に携わっている自治体職員及び関係機関職員、男女共同参画センター職員、本調査協力者、メディア関係者 合計 50 名（会場は先着 20 名）
(5) 参加費：	無料
(6) 申込方法：	6/8 までに要事前申込。申込先は、すくらむ 21 ホームページの https://www.scrum21.or.jp/seminar/sc48117.html ページ内に「6/11 報告会」申込フォームあり。

ホームページは
こちらのコードから



主催・会場・地図アクセス

川崎市男女共同参画センター（すくらむ 21）

問合せ時間 9:00-17:00（第 3 火曜・年末年始を除く）

TEL：044-813-0808

URL：<https://www.scrum21.or.jp>

検索

公式 SNS

@scrum21_kawasaki @scrum21_



@scrum21kawasaki

〒213-0001 川崎市高津区溝口 2-20-1

JR 南武線 武蔵溝ノ口駅「北口」から徒歩 10 分

東急田園都市線・大井町線「溝の口駅」東口より徒歩 10 分



Kawasaki Gender Equality Center

